

九里学レポート

平成30年
仲秋号
VOL.33

くらしのご相談やご意見など FB(フェイスブック)日々更新中
ございましたらお気軽に www.9ri.jp
く の り 学 事 務 所 へ
TEL077-558-1809/FAX077-558-0665

(事務所・自宅)〒520-3001 滋賀県栗東市東坂409-3 ①try@9ri.jp (発行責任者/九里 学・編集責任者/米津 進)



目毎に秋の深まりが感じられる
 時節となりました。
 住民の皆様身近な議員として
 日々仕事をさせていただいているこ
 とに心から感謝申し上げます。
 『県政を県民に寄りそった身近か
 でひらかれたものにした』と志を
 たててから早や十二年。
 初心忘れることなく、これからも
 『生きる』こと、『働く』こと、くらすこと
 を大切にしたいとにわたたみのある
 湖国滋賀づくり』のための施策を推
 進し、滋賀県や栗東市を元気にする
 ため考動を続けていきたいと思います。
 今後共のお支えご鞭撻のほど
 心からお願ひ申し上げます。
 平成三十年 寒露の季に

滋賀県議会議員 九里 学

九里学 7月~9月 レポート



関西広域連合理事として滋賀を代表して関西国際空港や大阪府北部地震の復旧にあたる。(大阪国際会議場・神戸市役所)



栗東市の34項目にわたる県予算要望を市の方々と三日月知事に直接する。(知事室)



地元の皆様の各界叙勲パーティーにお招きいただき挨拶をさせていただきます。(草津市)



県ポンプ操法訓練大会で栗東市消防団を激励する。(東近江市)



地域医療の最先端技術を学ぶ。(東京日赤病院)



県スポーツ連盟代表として成功に向けて先進地を政務調査する。



県キャピタルステーション開業に伴い近江牛を全国・世界に売り出す。(日野町)



100回記念全国高校野球開会式に参加。近江高校を激励する。(県庁・皇子山球場)



週末は栗東市内各地の夏まつり、敬老会、運動会を巡り市民の皆さんと交流を深める。



県管理の金勝・中ノ井・葉山川の草刈り作業を手伝い、備える。



5年前大雨台風被害を受けた安養寺山林の五百井神社の竣工祝いに駆けつける。(下芦山)



県平和祈念戦没者追悼式典に参列する。(米原市)



NHKドラマ「不惑のスクラム」の如く週末はいつも仲間と一緒に随円球を追う。(野洲市)



帝京大学ラグビー部若出雅之監督と「ラグビーワールドカップ2019」について県ラグビー協会副会長として議論する。(米津市)



米津市



米津市



米津市

36億3900万円増額 9月県議会開会日即日可決!!

来夏から全ての県立高校にエアコン設置

●H29年度整備 (H30.7稼働)	●H30年度整備 (H31.6稼働)
彦根翔西館高等学校	石部高等学校
長浜北高等学校	甲南高等学校
長浜北星高等学校 (3校)	愛知高等学校
	伊吹高等学校 (4校)

●(当初)H31~H32年度整備予定⇒(変更)H30年度追加整備
 H30.9月補正対応(債務負担行為設定)3,639,119千円 H31.6稼働予定

堅田高等学校	八日市高等学校	能登川高等学校
北大津高等学校	八日市南高等学校	伊香高等学校
瀬田工業高等学校	湖南農業高等学校	高島高等学校
彦根工業高等学校	栗東高等学校	安曇川高等学校
長浜農業高等学校	甲西高等学校	大津清陵高等学校
八幡高等学校	水口高等学校	大津清陵・馬場分校 (22校)
八幡工業高等学校	信楽高等学校	
八幡商業高等学校	日野高等学校	

新たに来夏からエアコン設置が追加決定した高校

●H29年度整備 (H30.7稼働)	●H30年度整備 (H31.6稼働)	
盲学校	野洲養護学校	草津養護学校
聾学校	八日市養護学校	甲良養護学校
鳥居本養護学校	三雲養護学校	新旭養護学校
長浜北星高等養護学校 (4校)	北大津養護学校	甲南高等養護学校
	長浜養護学校	愛知高等養護学校 (10校)

(参考)既にPTA等により普通教室にエアコンが整備されている学校(17校) 膳所高、東大津高、大津高、石山高、大津商業高、彦根東高、河瀬高、草津東高、草津高、玉川高、守山高、守山北高、国際情報高、野洲高、水口東高、米原高、虎姫高

く の り 学 8月2日の一般質問を受け 滋賀県公文書管理条例骨子案 9月12日策定!

国の森友・加計問題を受け7月県議会で九里学、三日月知事へ質問。本会議場で訴えた『県民の知る権利を尊重することが重要』『第三者機関や専門家の意見を聴取すること』等を盛り込んだ「公文書管理条例骨子案」を県庁全体で統一基準化し、先日まとめあげていただくことができました。

更に、公文書そのものを『健全な民主主義の根幹を支える県民共通の知的資源』と規定していただけたことで、公文書作成の経緯や意思決定が、県民目線で検証され、公文書そのものが県民に可視化されることにより全国に先がけて県政が透明(ガラス張り)化されることとなりました。

国の中央省庁の公文書問題を地方に影響を及ぼさないために滋賀県がさがけて情報公開制度そのものが改善されることとなり県民に身近な県政が進みました。